

## 6 無人野菜販売所



無人販売所で「葉セロリ」ゲットタイムサービスで50円でした♪

葉セロリ 50円  
残金 934円

## 7 奈良漬 いせ弥

大樽の看板がとても印象的。自慢の奈良漬は軽妙な歯応えと口の中で甘みとうま味が広がり、香り高い酒精が鼻腔を抜ける。昔ながらの製法で作る米麹や天然味噌も好評。

住 宇陀市大宇陀上1986 0745-83-0021  
時 10:00~18:00頃 休 木曜



この季節「さくら奈良漬」が人気です!

春季限定『さくら奈良漬』780円

## 11 道の駅宇陀路大宇陀

地元産の農産物、奈良の特産品、宇陀産のブルーベリーを使った商品など、旧松山城下の散策やドライブやツーリングなどの途中に立ち寄り、足湯でほっこりする人も多い。

住 宇陀市大宇陀拾生714-1 0745-83-0051  
時 物販コーナー 8:00~18:00 喫茶軽食 7:00~18:00  
足湯 10:00~17:00 新鮮野菜直売所 7:30~17:00  
休 年中無休 あり

【れすとらん甘羅】TEL0745-83-3715  
時 11:00~21:00 休 水曜(5/7までは木曜休)



『元祖にゆうめん定食』1,210円/れすとらん甘羅



『無料の足湯』疲れがじんわり取れて、ちょー気持ちいい!

## 5 黒川本家

建物の右側に前庭付きの座敷列があり、規模が小さい左側を貸家としていた。代々葛を扱う商いをしており、宮内庁の御用達となっている。作家の谷崎潤一郎も愛した店。

住 宇陀市大宇陀上新1921 0745-83-0025  
時 9:00~17:00 休 日曜・祝日



屋根と青空、格子と日陰の美しいコントラストに思わず「パチリ!!」

## 8 きみごろも本舗 松月堂

町家の風景にスッと馴染む店構え、創業100年の老舗和菓子店。伝説の「フワッフワのきみごろも」に感動。

住 宇陀市大宇陀上1988 0745-83-0114  
時 8:00~17:00頃 休 水曜



『きみごろも』

## 10 松山西口関門

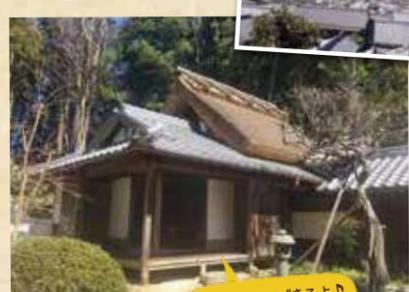
城下町への出入り口として今から400年前に建築される。壁以外は黒く塗られていることから、黒門と呼ばれて親しまれている。



## 4 森野旧薬園

享保14年に開園した日本最古の薬草園で、現在もハナノキやカタクリなど250種類を保存栽培しており、四季折々に楽しめる。薬園からは、大宇陀の町を見渡せるよ。

住 宇陀市大宇陀上新1880 0745-83-0002  
時 9:00~17:00 休 不定休  
料 大人(高校生以上)300円 中学生以下無料



上まで行けば、キレイな景色が広がる

ここで一休みできるよ♪

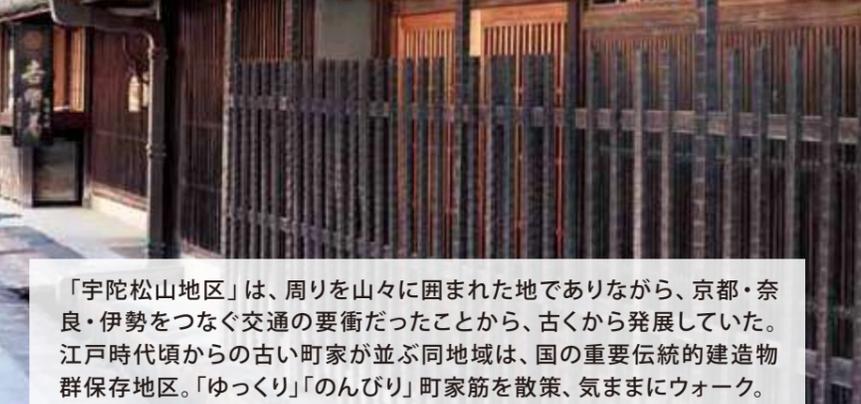
## 9 宇陀市歴史文化館 薬の館

薬業者が多かった松山地区のシンボル。江戸時代末期の建築とされる。薬問屋を商っていた細川家住宅を改修した歴史文化館。

住 宇陀市大宇陀上2003 0745-83-3988  
時 10:00~16:00 休 月・火曜 (月・火いずれかが祝日の場合は、水曜休館)  
料 大人 300円 中学生・小学生 150円



# いろいろな格子が残る「宇陀松山」町家の風情を楽しむ旅



「宇陀松山地区」は、周りを山々に囲まれた地でありながら、京都・奈良・伊勢をつなぐ交通の要衝だったことから、古くから発展していた。江戸時代頃からの古い町家が並ぶ同地域は、国の重要伝統的建造物群保存地区。「ゆっくり」「のんびり」町家筋を散策、気ままにウォーク。



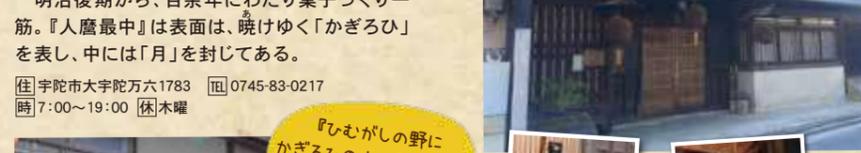
**平格子** 格子には平格子、出格子、駒寄せ格子などがあり、用途や格式によって使い分けられる。



**犬矢来(いぬやらい)** 由来は犬の放尿除けとよく言われるが、泥棒除けや道路との境界線の役目も果たしている。



**袖うだつ** 屋根に取り付けられた防火壁。「うだつが上がらない」の語源とされる。



**志を乃屋野口昇栄堂** 明治後期から、百余年にわたり菓子づくり一筋。『人麿最中』は表面は、暁けゆく「かざろひ」を表し、中には「月」を封じてある。



住 宇陀市大宇陀万六1783 0745-83-0217  
時 7:00~19:00 休 木曜

『人麿最中』1個 118円



# 2020円の旅

Travel of 2020.5

yomiっこ編集部員が旅人になってテーマに沿った小旅行を提案します。もっと気軽に手軽に、を考えた「ぶらりどこかへ行きたくなる」あの気持ちを2,020円以内に収めました。封筒の中には旅のルールと、2,020円だけ…あなたは どう使う?

**2,020円の旅ルール**  
その1:所持金は2,020円(交通費込み)  
その2:出発は近鉄・JR奈良駅、近鉄大和八木駅のいずれか  
その3:車での移動は×(ただし公共交通機関は○)



『今日は日 歩くでえ〜』と 気合の、むらー

## 1 久保本家酒造(酒蔵カフェ)

元禄15年に創業。建物は明治42年に建て替えられたもので、「酒屋格子」と呼ばれる堅固な格子や、犬矢来が特徴。酒蔵カフェでランチやスイーツも楽しめる。

住 宇陀市大宇陀上新1834  
(久保本家酒造) 0745-83-0036  
(酒蔵カフェ) 0745-83-0010  
時 11:30~16:00  
休 8:00~17:00 (通常3~11月)月~水曜 不定休 (冬季12~2月)月~木曜



『酒蔵カフェ』の 看板が目印!

残念! おすすめカフェは 今日 休 日

椋原駅行きバスで20分  
近鉄標原駅 運賃440円 残金364円  
近鉄大和八木駅 運賃360円 残金4円

**旅を終えて**  
格子、虫籠窓、犬矢来など「アッあそにも」と思いながら宇陀松山地区を歩くのはとても楽しい! ゆったり時間が流れ、よい気分転換になります。

